

伝説のアニメーター

佐野浩敏の仕事

ガンダム、
テッカマンブレード、
エスカフローネ、ラーゼフォンから
シャドウバースまで



SANO Hirotoshi Exhibition:
The Work of a Legendary Animator

2026年 6月27日[土] - 8月23日[日]

開館時間：9:30-17:30(入館は17:00まで) 休館日：月曜日(ただし7月20日は開館)、7月21日(火)
観覧料：一般 1000円(900円)、高大生 500円(400円)、小中生 200円(100円)、未就学児無料
※()内は20名以上の団体および田川市在住者[要身分証明書]の料金
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方とその介助者1名無料 ※土曜日は高校生以下無料
主催：田川市美術館 協力：Gakken、合同会社EXNOA(DMMGAMES)、Cygames、ZEXCS、タツノコプロ、中日本興業、
どまんなかアニメ映画祭、バンダイナムコフィルムワークス、ボンズ

 田川市美術館
TAGAWA MUSEUM OF ART

©サンライズ

手描き作画の頂点!

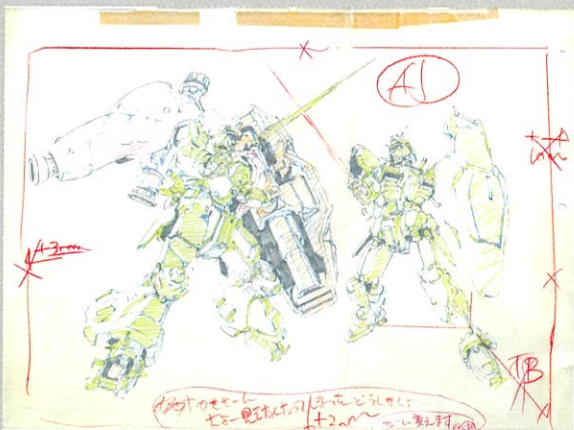
佐野浩敏が手がけたアニメ原画、イラストから設定画、
ドローイングを一挙公開!

OVA『機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY』(1991年~92年)のメカニカル作画監督やTVアニメ『機動武闘伝Gガンダム』(1994年)のメカニカルディレクターで知られる、田川市出身のアニメーター・佐野浩敏(1962年~)。佐野は数多くの「ガンダム」シリーズをはじめ、映画『ヴィナス戦記』、OVA『宇宙の騎士テッカマンブレードII』、TVアニメ『天空のエスカフローネ』、TVアニメ『ラーゼフォン』など、数多くの作品に参加。その圧倒的な描写力で多くのファンを魅了してきました。現在は故郷・田川市に拠点を置き、TVアニメ『シャドウバースF(フレイム)』第3期(2024年)や、TVアニメ『SPY×FAMILY』Season 3(2025年)、ゲーム『マブラヴ ガールズガーデン』アニメPV(2025年)で原画を手がけるなど、今なお第一線で活躍を続けています。

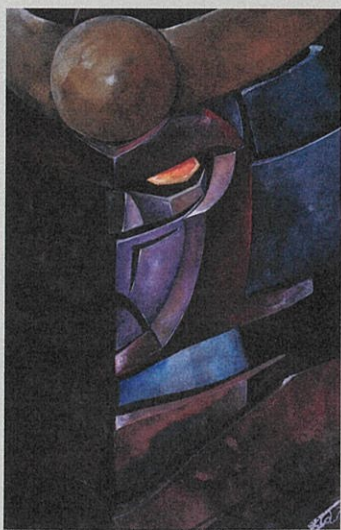
本展では、佐野浩敏のアニメーターとしての歩みを振り返るとともに、卓越したイラストレーターとしての仕事も紹介します。さらに、佐野が日々描き続けているドローイングも一挙に公開。地元・田川が生んだレジェンドアニメーターの「緻密な作画」と「動きの真髄」、そしてその「表現の魅力」に迫ります。

伝説のアニメーター 佐野浩敏の 仕事

ガンダム、
テッカマンブレード、
エスカフローネ、ラーゼフォンから
シャドウバースまで



『機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY』OP原画 1991年
©サンライズ



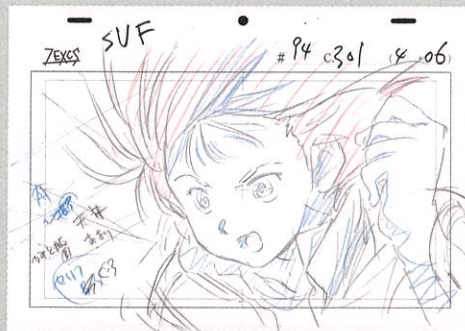
『無敵超人ザンボット3』イラスト(VHSソフト第1巻用原画) 1997年
©サンライズ



『天空のエスカフローネ』設定画
1996年
©サンライズ



『機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY』第10話原画 1992年
©サンライズ



『シャドウバースF(フレイム)』第94話原画 2024年
©アニメ「シャドウバースF」製作委員会・テレビ東京



劇場版『エスカフローネ』版權セル(バンダイビジュアルDVDブックレット表紙) 2000年 ©サンライズ・バンダイビジュアル



EVENT 安彦良和 × 佐野浩敏トークショー

佐野浩敏ライブペインティング、サイン会など展示会関連イベントも多数開催!
詳細はホームページをご覧ください。



キュレーション&展示デザイン: 山口洋三+工藤健志 印刷物デザイン: 植松久典 インストーラー: 坂崎隆一

〈会場のご案内〉

天神・博多方面から…[バス]天神高速バスターミナル(福岡県立大学行/香春町役場行)→石炭記念公園口下車。徒歩約8分
[鉄道]博多駅(福北ゆたか線)→新飯塚駅(後藤寺線)→田川後藤寺駅下車。タクシー 8分
小倉方面から…[鉄道]小倉駅(日田彦山線)→田川伊田駅下車。タクシー約6分



田川市美術館
TAGAWA MUSEUM OF ART

〒825-0016 福岡県田川市新町11-56
TEL 0947-42-6161 FAX 050-3385-0499
https://tagawa-art.jp/